



令和4年2月18日

活動の見通しをもつことが困難な方の社会参加を支援するアプリケーション 「アシストガイド」が「IAUD 国際デザイン賞 2021」で銅賞を受賞

香川大学は、活動の見通しをもつことができず困っている人の生活のクオリティ向上や社会参加の促進を目指し、ソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）が開発したアプリケーション「アシストガイド」を活用した研究を、ソフトバンクと共同で実施してきました。この度、「アシストガイド」ならびに共同研究の取り組みが評価され、「IAUD 国際デザイン賞 2021」（主催：一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会）銅賞を、ソフトバンクと共に受賞しました。表彰式は1月28日にWEBで行われ、本学からは教育学部 宮崎教授が出席しました。

共同研究では、困りごとを抱える方の生活と社会参加を支援するアプリケーション「アシストガイド」を活用して障がいのある方の社会参加を推進するため、香川大学とソフトバンクの産学共同研究として、本学では教育学部 坂井研究室・宮崎研究室・附属坂出小学校 滝井教諭を中心に行われてきました。

○ 銅賞 教育 部門

ソフトバンク株式会社／香川大学：日本
タイトル：アシストガイド



アシストガイドは、発達障害や知的障害のある方々を支援するためのモバイルアプリケーションです。このアプリケーションは、「やること」と「やりかた」を段階ごとに分けて視覚化することにより、彼らの抱える日常生活の困難や課題を解決するサポートをします。口頭や書面による説明が理解しにくい場合、視覚化することはとても役に立ちます。

審査員の視点*：

このアプリケーションの意図は、とても意味深いです。障害を持つ人々の日常生活での自立と包摂を目的としており、多様なユーザーにとっても価値のあるアプリケーションになる可能性があります。まだ開発段階のようですが、多様なユーザーと連携し、包摂的なデザインプロセスを踏めば、とても有用なツールになるでしょう。

*<https://www.iaud.net/award/17962/>

【 注釈 】

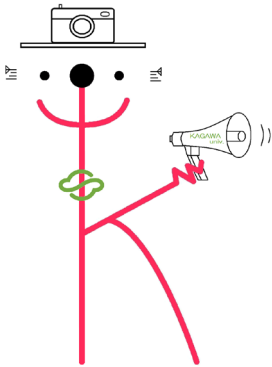
（注1）：IAUD 国際デザイン賞

「ユニヴァーサルデザイン（UD）の更なる普及と実現を通して、社会の健全な発展に貢献し、人類全体の福祉向上に寄与すること」を基本理念とする一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会（IAUD）の活動の一環として、民族、文化、慣習、国籍、性別、年齢、能力な

どの違いにかかわらず、“一人でも多くの人が快適で暮らしやすい” UD 社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実践や提案を行なっている団体・個人を表彰するもの。

(注2)：一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会 (IAUD)
ユニヴァーサルデザインのさらなる普及と実現を通して、社会の健全な発展とくらし創りを目指す活動体として 2003 年 11 月に設立された協議会

- ・ SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- ・ その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。



【お問い合わせ先】

香川大学 教育学部 教授 坂井聡

TEL : 087-832-1551

E-mail : sakai.satoshi@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合

幸町地区統合事務センター事務課 (北キャンパス担当) 総務係

TEL : 087-832-1405 FAX:087-832-1418

E-mail : lsoumu-c@kagawa-u.ac.jp